

赤江地域自治区 地域協議会だより

第35号 平成29年11月
発行 地域協議会事務局
宮崎市役所赤江地域センター
電話 51-4274

平成29年度第2回・3回赤江地域自治区地域協議会を開催しました

◆「赤江のお宝発掘・発展・発信事業」が決定しました◆

赤江地域では、「赤江地域魅力発信プラン」の実現に向けた取り組みとして地域のお宝事業を平成29年4月から6月にかけて募集をいたしました。3件の応募があり、平成29年8月の定例会、9月の臨時会におきまして、慎重な審査を行い下記の事業に決定いたしました。



事業名 「旧海軍航空隊宮崎基地に関する戦争遺構巡りと歴史探訪」

提案団体 「宮崎特攻基地慰霊碑奉賛会」

- 事業内容
- ・旧海軍航空隊宮崎基地に関する遺構調査、既存の遺構をパネルと看板にする。
 - ・慰霊碑内見学、航空隊門柱、弾薬庫、掩体壕、旧滑走路と現滑走路比較探訪を行い、当時の様子を知ってもらう。
 - ・遺構の周辺整備を行い、多くの人に知ってもらうこと、児童生徒に社会見学や遠足を通じて平和学習の教材として学び、赤江の戦争歴史を後世に伝える事業とする。
 - ・遺構周辺の田畑や農道等、国交省用地等の借用、購入を図り有効活用していく。
 - ・奉賛会をはじめ、地域の団体の協力を得て遺構の保存活動や広報活動を通じて、事業を盛り上げていき将来の記念公園、記念会館整備につなげていく。

事業期間 平成29年11月から平成32年3月まで

事業予算 4,000,000円



①宮崎特攻基地慰霊碑前

事業実施のための主な内容

- ・遺構のパネル設置
- ・旧海軍航空隊宮崎基地遺構周辺の環境整備
 - ・掩体壕内の樹木の伐採と除草により、全体像が見えるようにする。
 - ・弾薬庫と掩体壕までの農道とバイパスの法面整備。
 - ・JR空港線の踏切から慰霊碑入口までの通路の整備。
 - ・遺構探訪のための周回路の造成。
 - ・道順の案内板の設置。
 - ・学校や団体への、解説者派遣。
- ・ポスターやチラシを作成し、集客に努める。

平成 29 年度 市民と市長の意見交換会

赤江地域「ふれあいトーク '29」」が 8 月 18 日に開催されました

「ふれあいトーク」は市長が市民の皆様と地域の課題や市政について直接意見を交わし、課題解決に向けての方向性や具体的な方策を確認することで、地域と行政の相互理解を深めるとともに、市民目線での市政運営を進めることを目的に開催しています。

平成 29 年度の 共通テーマ 「地域魅力発信プランの推進」

地域テーマ 「安心して暮らせるまち」 「子育てしやすいまち」

協議された地域の現状・課題

- 日向灘に面している地域なので、自然災害への対応に課題がある。
- 人口減少が今後進んでいく中で、各種団体組織の弱体化、高齢化が懸念される。
- 近隣の人たちとコミュニケーションをとり、要支援者を支えあう意識を地域の人たがもってもらえる地域にしたい。

市長からの回答、感想

- 赤江地域は津波対策が非常に大事。海岸に設置した拡声器の音声距離拡大を行い、また、国土交通省が八重川の整備を行っている。
- ハード面だけでは解決できない。自分の命は自分で守ることが前提。要支援者に対しては自治会をはじめ各種団体が協力して日頃からの訓練等ソフト面の充実が必要。
- 提案のあった、多世代サロンはぜひお願いしたい。子育て支援の輪が広がる。
- 支援を必要とする人を地域住民が支えあう「ファミリーサポートセンター」事業がある。高齢者の皆さんには知恵と技があるので、ぜひサポーターをお願いしたい。



地域協議会は傍聴ができます。傍聴希望の方は事前に赤江地域センターに電話で申込みをお願いします

